

ふれあいの船で 北海道へ行ってきました

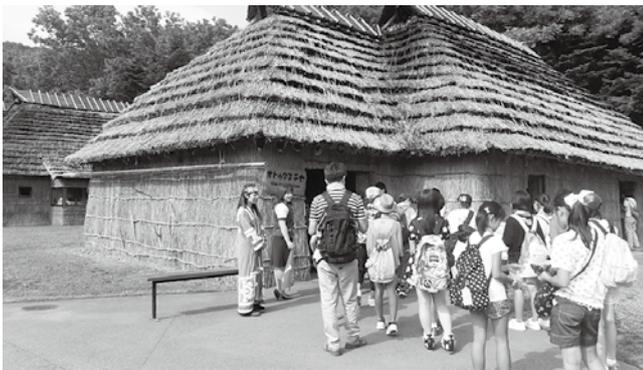


市内の小学6年生を対象とした「平成25年度ふれあいの船」が実施され、A班（7月22日～26日）172人、B班（7月29日～8月2日）191人が参加しました。

5日間の行程の中で、子どもたちは人や自然と触れ合い、普段の生活ではできない貴重な体験をしてきました。

1日目 いよいよ出発！大洗港からフェリーに乗りました。

2日目 19時間フェリーに乗って北海道苫小牧港に到着。アイヌ民族博物館を見学しました。



アイヌ民族博物館①
「茅葺きの家チセ」を見学



アイヌ民族博物館②
アイヌ古式舞踊を体験

3日目 夕張市で体験学習をしました。

夕張メロンパン作り、石炭博物館見学、植物化石採取



夕張メロンパン作り



石炭博物館
地下1,000mの炭鉱内（疑似体験）



植物化石採取
真剣です！

4日目 羊ヶ丘展望台、大倉山ジャンプ競技場を見学しました。昼食はジンギスカンを食べました。



「Boys be ambitious!」
ぱっちりポーズがそろいました



大倉山ジャンプ競技場
リフトで頂上まで



札幌市内でジンギスカンを食べました

5日目 常陸大宮市へ帰ってきました。あっという間の5日間でしたが、いつまでも心に残る思い出ができました。